

西小だより

学校 Web サイト URL <http://nishiurawa-e.saitama-city.ed.jp/>

～ よく学び 笑顔いっぱい 一人ひとりが輝く教育の推進 ～

【学校教育目標】

一夢がわき 心もはずむ 西小の子一

- ・素直で心豊かな子
- ・進んでくり返し学習する子
- ・ねばり強くたくましい子

子どもたちが「失敗」から学ぶことで

校長 竹谷 浩一

お子さんのご入学、ご進級おめでとうございます。昨年度、西浦和小学校は創立60周年の節目を迎え、子どもたちが活躍するイベントが数多く行われました。また、去る3月24日(火)には卒業証書授与式が盛大に行われ、これまで下級生を優しく世話してくれた頼もしい6年生が本校を巣立っていきました。悲しくもあり喜ばしくもあり…何となく複雑な気持ちになったのを覚えています。

これからも引き続き本校の教職員一同、地域全体で支え守ってきた歴史と伝統を受け継ぎ、次代を担う子どもたちが健やかに成長するよう教育活動を進めてまいりますので、御理解と御協力をお願いいたします。

今年度は、1年生150名、転入12名を新たに迎え、児童総数862名、教職員57名(4月1日現在)での出発となります。途中任用の職員もいるため、実際には60名程になる予定です。

本日は着任式で、新たに本校に着任した教職員21名を紹介しました。また、始業式において2年生から6年生に向けて次のような話をしました。

テーマ1 「学校等でなぜ勉強するのか？」

- 【伝えたこと】
- ①自分がやりたいことが見つかった時に「できる」状態にしておくため
 - ②未来の自分になるため
 - ③幸せに生きていくため

テーマ2 「何を勉強すればいいのか？」

- 【伝えたこと】
- ①計算や漢字を学ぶ「頭の勉強」をすること
 - ②強い心や優しい心を学ぶ「心の勉強」をすること
 - ③健康な体について学ぶ「体の勉強」をすること

お話の最後に、「これから皆さんがする勉強は、全て夢や希望につながっている」と伝えました。

4月1日の職員集会で私から教職員に「何でもかんでもお膳立てするのではなく、子どもたちで考え試す場を多く設定してください。失敗に終わってもよいと思います。子どもたちは、失敗から多くを学びます。学校は失敗を思いきり、安心してできる環境でなければなりません。トラブルやけんか、多少のケガがあるかも知れません。保護者や地域の皆さんから理解を得られるよう、学校から発信します。安心してチャレンジしてください」と伝えました。教職員の同僚性を高めつつ、「子どもたちが自分の意志で学び、教職員がそれを見守る学校」を目指していきたいと思います。

令和8年度も保護者の皆さん、地域の皆さん、どうか西浦和小学校のために力を貸してください。

- 本校の学校教育目標 「夢がわき 心もはずむ 西小っ子」
- 今年度の重点目標 「ひと」とのつながりを大切に生きる児童の育成(2年次)
- 目指す児童像
 - *自ら問いを立て、自分の頭で考え、主体的に学び行動する(知識と知恵)
 - *当り前のことを、当り前に行動する(道徳心)
 - *健康な心と体をつくる(健康)
 - *対話を通して、人と深くつながる(コミュニケーション)
- 目指す学校像 「一人ひとりの多様な幸せを大切にする学校」
→ 自ら学ぶ意欲と輝くみんなの笑顔にあふれた環境

校長のつぶやき(今年度もお付き合いください)

今日本の教育は、「量から質への教育」への転換期を迎えています。先行き不透明な未来を生きる子どもたちにとって必要な資質能力は何なのか…難しい問題です。授業時間数の調整等について文科省から見解が示されていますが、最適解が見つからないのが現状です。3月にスクリレ等で配信した「学校運営方針の変更について」の内容も含め、西浦和小でもその転換の実現を目指すこととなります。様々な変更全てが試行錯誤です。失敗も想定されますが、ぜひ温かい目で見守ってください。